

評価基準

評価項目	
業務体制及び業務実績について	業務を適正かつ確実に遂行する体制が整っているか。
	類似業務について、良好な業務実績を有しているか。
システム設計・構築について	現在のデマンドタクシーの運行方法に沿ったシステムとなっているか。
	利用者の利便性向上に資する設計となっているか。
	運行事業者（オペレーター及びドライバー）が利用しやすい設計となっているか。
	車両の位置情報の表示や到着予定時刻をお知らせするなど、利用者目線に立った機能を有しているか。
システム保守について	システム故障や障害が発生した場合や問合せの際のサポート体制が十分であるか。
予約受付オペレーター用配車機能について	効率的な予約、配車が実現可能な機能を有しているか。
	操作性が容易でオペレーターの負担軽減につながる機能を有しているか。
利用者用予約機能について	WEB又はアプリによる予約機能は、高齢者にも配慮した利用しやすい設計となっているか。
	WEB又はアプリによる予約の利用促進に関する提案がなされているか。
ドライバー用運行管理機能について	画面表示、操作性などのシステム環境は、ドライバーが安全に運行できる機能を有しているか。
	オペレーターからの配車情報やその他必要な情報が表示できるか。
レポート機能について	必要に応じて利用実績や運行実績等の運行データをダウンロードできるか。
運用保守について	クラウドセンター内やシステムサーバ、その内部のデータへのセキュリティ体制は十分であるか。
自社の優位性について	利用実績や運行実績等を分析して、利用者の増加に関する提案や利用者の利便性、車両の運行効率向上の独自提案が可能か。